

徴収猶予(徴収猶予期間の延長)申請書

年 月 日

(宛先)

大津市長

申請者 住所(所在地)

氏名(名称)



電話番号

次のとおり市税の徴収猶予(徴収猶予期間の延長)を申請します。なお、徴収猶予(徴収の猶予期間の延長)を受けた場合には、次の納付・納入方法のとおりに納付・納入することを誓約します。

納付・納入すべき 税額	税目	賦課 年度	対象 年度	期別 連番	納期限	本税	督 促 手数料	延滞金	合計	
上記のうち、徴収 猶予(徴収猶予期 間の延長)を受け ようとする税額	税目	賦課 年度	対象 年度	期別 連番	納期限	本税	督 促 手数料	延滞金	合計	
徴収猶予(徴収猶 予期間の延長)を 受けようとする期 間	年 月 日から 年 月 日まで 月間									
	(延長)	年 月 日から 年 月 日まで 月間								
徴収猶予(徴収猶 予期間の延長)を 受けようとする理 由										
該 当 条 項	地方税法第15条第1項第 号(地方税法第15条第4項)									
納付・納入方法	納付計画			履行状況		納付計画			履行状況	
	回	年月日	金額	年月日	金額	回	年月日	金額	年月日	金額
	1					7				
	2					8				
	3					9				
	4					10				
	5					11				
	6					12				

備考

- この申請書のほかに、財産収支状況書の提出が必要になります。また、猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、猶予の期間が3月を超える場合は、財産収支状況書に代えて、財産目録及び収支の明細表が必要になります。
- 担保を提供する必要がある場合は、担保提供書や抵当権の設定のための書類(不動産等を担保とする場合)などを提出していただきます。